

シェアリング

第31号
2024.2

～わかちあい～



〈特集〉新しい世界へ旅に出よう 見えない世界、観てみませんか？

今号では、多様な世界が描かれる **映画** をテーマに「当たり前」について、気付きを与えてくれる作品を集めてみました。

映画は、これまで体験したことのない新しい世界を見せてくれるのと同時に普段見えていなかった大切なことを教えてくれます。

映画を観た後には、日常が変わって見えるかも？

下野市のホームページから「シェアリング」
バックナンバーがご覧いただけます。



タイトル由来 みんなが“わかちあう”大切さを持って、男女が協力しながら、男女共同参画社会をつくっていったらとの願いが込められています。

SDGs と不労収入 1日1ドルで生活

2013年 / アメリカ / 56分



今回紹介するのは、アメリカの若者4人がグアテマラにある貧しい村に赴き、56日間を生活した実践ドキュメンタリーです。

本作品では、世界で11億人以上の人たちが1日1ドルで生活していると説明しています。4人が訪れた村でも、村人の多くは日雇いや農夫で、収入が不定期です。子どもでもわずかな食べ物しか食べられません。若者たちは1人1日1ドルで生活する条件を設け、村人と同じように貧困生活を送ります。

村には学校がありますが、生徒の約40%は卒業できません。家族のために働き、学ぶ時間がないからです。子どもたちは、学校に通い続けられないことを理由に夢を諦め、厳しい現実を受け入れています。

そんな中でも、村人は人との交流を大切にしています。外国人の若者たちに年に2回しか作らない伝統料理を振舞い、友人として迎え入れたのです。「少ししか所有していないのに喜んで多くを与える。」みんなで支え合いながら生きていく姿に温かさを感じました。

本作品では貧しいほど、少しの収入増加が人生を大きく好転させると伝えられています。**日本で送る生活は、決して当たり前ではありません。今、生き抜くために闘っている人たちがいることを忘れてはいけません。**物を持ちすぎる私たちにとって考えさせられる作品です。



編集後記

編集委員 飯野文夫 / 八木橋祐香子 / 小林優作 / 高橋奏音

はじめまして、今回よりシェアリング編集委員となりました高橋です。

新年あけてすぐに心を痛めるニュースが多いですが、今回の編集後記では「生理用品」の話をします。最近ではコロナ禍での「生理の貧困」問題とともに、生理用品の無料配布、トイレ設置が普及し始めました。2011年東日本大震災発生後の避難所では、生理用品が支援物資として届いたにもかかわらず「ぜいたく品」として配布されなかったり、配布されても

ひとり1枚だったりした問題がありました。避難所のリーダーが生理に理解がなかったことが原因だそうです。また生理用品は「女性のもの」とされますが、見た目や性別で判断せず「生理がくるすべての人たち」のものであり、災害時・緊急時には性別に関係なく痔といった症状をもつ人たちにも役立ちます。興味のある方はインドの生理用品をめぐる映画「パッドマン 5億人の女性を救った男」(2018 インド)もぜひチェックしてみてください。

ご意見・ご感想をお寄せください

男女共同参画情報紙「シェアリング」をお読みいただきありがとうございます。本情報紙は、2月と8月の年2回発行しています。より充実した情報紙を作成していくため、皆様からのご意見・ご感想を下記事務局までお聞かせください。3月末日までにお送りいただいた方に粗品をプレゼントします。

発行・事務局 下野市総合政策部市民協働推進課

〒329-0492 下野市笹原 26 番地 ☎0285-32-8887 📠0285-32-8606

✉shiminkyoudousuishin@city.shimotsuke.lg.jp



企画・編集 下野市男女共同参画情報紙編集委員会

老人Z

1991年 / 日本 / 80分

主人公で看護学生の晴子は、妻に先立たれ、寝たきりで一人暮らしの老人、高沢の介護ボランティアをしています。介護問題が深刻化する中、AIが全てを行ってくれる介護ロボット「Z-001号機(以下Z)」が開発され、そのモニターとして高沢が選ばれます。

機械による介護を心配する晴子の元にある日、高沢からのSOS信号と読みとれる謎のメッセージが届きます。晴子は高沢救出のために動き出しますが、それに呼応するようにZは暴走し始めます。果たして晴子は高沢を助けることができるのでしょうか。そしてZの本当の目的とは？

この映画は1991年に公開されたアニメ映画です。近年では、核家族化や高齢者が増えたこと、働き方の変化などによって、介護者や介護施設の不足が予想されています。また、家庭内でも一人に介護の負担が偏ってしまい、女性の社会進出の障害になっています。**この作品を見ることでそんな中でも何故我々は機械に頼るのではなく、自分たちの手で高齢者を介護し、お互いに助け合って生きていくのか。その素晴らしさや大切な理由は何なのか？**そんな介護問題に対してのメッセージが込められている作品です。



©1991 TOKYO THEATERS CO.,INC / KADOKAWA SHOTEN PUBLISHING CO.,LTD / MOVIC CO.,LTD / tv asahi / Aniplex Inc.

今日も嫌がらせ弁当

2019年 / 日本 / 106分

『嫌がらせ弁当』とのタイトルですが、ほんわか温かい気持ちになれるストーリー。

お弁当作りって普段のお弁当でもメニューやレパートリーに悩みます。それを手の込んだキャラ弁で、毎日毎日3年間作り続けるとは！

丁寧に心を込めて作られたお弁当は、相手を思う気持ちが現れています。嫌がらせと表現しているものの、愛情真心たっぷりなお弁当。

この映画では、シングルマザーの母親が反抗期の生意気な態度で返事すらしない娘に対抗するべく、娘の嫌がるキャラ弁を作っていくのですが、このキャラ弁を通じて母と娘の大切なコミュニケーションになっていきます。

近年の日本では、夫婦3組に1組が離婚していると言われ、ひとり親世帯は120万世帯を超えています。ひとクラス30人いたら、2、3人の家庭は「ひとり親」。

メディアなどで「シングルマザー=貧困」として語られ、大きく社会問題化しています。しかし、現在は「ひとり親」になる理由や生活ぶりも多様化しているようです。

この言葉に対する世間のイメージは、プラスのイメージよりもマイナスのイメージを持っている方も少なくないと思います。**世間の風当たりなく、誰もが平和で幸せな暮らしができる世界でありますように。**



今日も嫌がらせ弁当
Blu-ray: ¥5,280 (税込) DVD: ¥4,180 (税込)
発売・販売元: ポニーキャニオン
©2019「今日も嫌がらせ弁当」製作委員会

恋人はアンバー

2020年 / アイルランド / 92分

舞台は1995年、同性愛が違法ではなくなってから2年後のアイルランド。同性愛者への差別や偏見に満ちた田舎で学生生活を送る主人公のエディは、自身がゲイであることを受け入れられない日々を送っていました。ある日、同じクラスのアンバーがレズビアンであること知ります。二人はお互いのセクシュアリティを隠して平穏な学校生活を送るため、恋人同士であることを演じるようになります。お互いの全てをさらけ出せる唯一の存在として本当の家族のようになっていく2人。しかし、卒業とある出会いによってこの関係が終わろうとしていた…。

私たちが普段生きている社会は生きやすい社会でしょうか？誰かにとっては生きやすい社会であっても他の視点から見たこの社会は本当は生きにくい社会なのかもしれない。この映画を見てそんなことを考える様になりました。主人公のエディとアンバーを通して、性的マイノリティーの方達に対しての差別、偏見の酷さ、そして社会への生きづらさを知り、考えるきっかけになりました。もし自分が同じ立場だったら同じように生きられたのだろうか。**誰でも平等に平和に暮らせる社会にするには、理解し合おうと思いつけることが大切なのだ気付きました。**



WATCHAで見放題配信
©Atomic 80 Productions Limited/
Wrong Men North 2020, All rights reserved

おいしいコーヒーの真実

2008年 / イギリス・アメリカ / 78分

本映画内ではエチオピアで売られているコーヒー1杯が1ブル(2006年当時、約13.8円)なのに対し、アメリカやヨーロッパ、オーストラリアといったいわゆる先進国で売られているコーヒー1杯は25ブル(約345円)だと説明されています。現在も日本のお店でおしゃれなコーヒーを飲もうとすると、1杯500~600円はしますよね。また、映画ではコーヒー農家の男性以外にも、工場ではコーヒー豆の加工作業を行う女性たちが1日8時間働いて4.5ブル(約62円)の給料しかもらえない姿、さらに家が貧しく子どもたちが学校に行けないどころか、村に学校がない状況も描かれています。

近年はSDGsの取組みとともに「フェアトレード」=公正、公平な取引、つまり正しい給料を払い貧困にさらされる人々をなくしていく活動が広まってきました。**先進国とされている日本のくらしの反対側には、もしかしたらエチオピアのように貧しい生活を強いられている人々がいるかもしれません。**この映画を通じて、普段飲んでいるおしゃれなコーヒーについて考えたり、「フェアトレード」と書いてある商品を手にとってみたりするきっかけが生まれたら嬉しいです。

